

【訂正】東日本地区限定 「男梅ソフトミックス」2月5日発売 ノーベル製菓株式会社とコラボレーション

【訂正日】2018年2月9日

2018年1月22日
日世株式会社



【訂正】このリリースは1月22日に発行した内容の訂正リリースです。
3ページ目 種類別の表記に誤りがありました。
皆さまには大変ご迷惑をお掛けし、深くおわび申し上げますとともに
一般食品(製菓材料)に訂正いたします。

ソフトクリーム総合メーカー、日世株式会社(本社:大阪府茨木市 社長:岡山 宏)は、
ノーベル製菓株式会社(本社:大阪府大阪市 社長:藤澤 肇)との共同製作商品として、
ノーベル製菓の代表商品である「男梅」の味覚を再現した「男梅ソフトミックス」を発売します。
「男梅ソフトミックス」は、東日本地区限定で、2018年2月5日より発売です。



男梅キャンディーの
ガツンとくる酸っぱさと
後引くしょっぱさを
忠実に再現した味の
ソフトクリームです。

メーカーコラボレート商品

ノーベル製菓株式会社は飲料で共同製作を行って成功を収めていました。今度は甘味分野での共同製作を望み、各方面に打診を行っていた中で、縁あって当社と取り組むこととなりました。

広報内容問い合わせ先

日世株式会社マーケティング部企画グループ東京 担当:松島

郵便番号 142-0063 東京都品川区荏原 1-21-4 電話:03-5702-9352 FAX:03-5749-9095

press@nissei-com.co.jp

課題は「味の再現」

「男梅」はノーベル製菓を代表するキャンディーで、強い酸味と塩味が特長であり、この「男梅」の味覚を変えることなく、ソフトクリームで再現することが開発上の課題とされました。

スムーズに決まった「男梅味」

ソフトクリームのような甘いお菓子で、梅干しの強力な酸味が再現できるか、日世社内では不安の声が上がりました。

しかし、試作をしてみると、男梅の「強い酸味」「あとから感じられる塩味」の特長が再現できノーベル製菓の試食でもスムーズに合格が得られました。

まずは東日本地区限定

当初は東日本地区限定で発売し、順次拡大する予定です。

《東日本地区》

- ・新潟県
- ・長野県
- ・群馬県
- ・栃木県
- ・茨城県
- ・埼玉県
- ・千葉県
- ・東京都
- ・山梨県
- ・神奈川県
- ・静岡県



「男梅ソフトミックス」

男梅キャンディーのガツンとくる酸っぱさと後引くしょっぱさを忠実に再現した味です。



日世株式会社・発売日
2018年2月5日

商品名 男梅ソフトミックス

種類別 一般食品(製菓材料)
出来上がりのソフトクリームは氷菓に該当します。

製品規格	無脂乳固形分	1.0(%)
	フルーツ含有率	5.0(%)
	(うめ果汁	5.0(%)
	赤シソエキス	1.0(%)

日世株式会社につきまして

1947年に日系二世が貿易商として「株式会社二世商会」を設立
1951年にソフトクリームを初めて日本に紹介した日本のソフトクリームのパイオニアにして総合メーカーです。
※1952年に日世株式会社に社名変更。
ソフトクリーム液体原料(ミックス)、可食容器のコーン、ソフトクリーム製造機であるフリーザーを製造販売しています。

